

# 町民との意見交換会

松田町議会では、寄地区振興協議会（7名参加）と寄小学校屋内運動場多目的ルームで、新松田自治会（10名参加）と地域サロンまつだで意見交換会を開催しました。寄地区振興協議会とは寄地区の活性化について、新松田自治会とは新松田駅周辺整備事業について、活発な意見交換が行われましたので、その概要についてお知らせします。



寄地区振興協議会との意見交換会（6月24日）

## 寄地区の活性化

### 意見交換の概要

**Q** 現在、寄地区は著しく人口が減少している。幼稚園・小学校も統合するか幾度となく協議されるが現状のままで存続となったが、このまま人口減少が続けばまた何時統合の話が出るのか心配だ。

**A** 人口減は、寄だけではなく松田町全体の問題である。寄中学校の跡地については、現在サウン

ディングを行っていて近く決まるのではないかと

**Q** 30年程前が自然休養村として一番栄えていたと思う。夏になると首都圏からの人も多く訪れ、民宿・キャンプ場もいくつもあって、移住された人もいた。首都圏への通勤も可能である。今後、寄の活性化を考えるには、やはり待っているだけでは駄目だと思いついたことをしなさいといけません。

ている。

### 意見・要望

◎寄には幾つかのハイキングコースがあるが、古道の会でトイレや道の整備等している。山北町とも連携が取れたら。

◎寄地区にも入浴施設を作れば、ハイカーも増えていくのでは。

◎寄の山林は、近年ナラ枯れが多く見られる。国・県の森林なら要望して伐採してもらえませんが、私有林が多く自身での伐採はとても出来ない。

◎寄の山林は、近年ナラ枯れが多く見られる。国・県の森林なら要望して伐採してもらえませんが、私有林が多く自身での伐採はとても出来ない。

## 新松田駅周辺整備事業

### 意見交換の概要

**Q** 住民は、駅周辺の交通渋滞の解決策を町に要望したが、再開発になってしまった。

**A** 議員には、平成31年3月に「新松田駅周辺整備基本構想・基本計画」の概要が示された。①駅前広場整備②南北自由通路③集約施設再開発の

事業であった。

**Q** 渋滞の解消は進んでいない。再開発については、地権者等の説明会は開催しているが、地元住民には行っていない。住民説明を優先すべきだ。

**A** 渋滞の解決策は、北口と南口の駅前広場を改良するため、町は補助金を導入して取組んでいる。住民説明会は、開催すべきだと考える。

**Q** 整備スケジュールは、8年間で完成だが進んでいないのは何故か。

**A** 最短の目標とするスケジュールと理解している。特に再開発は、地権者等との調整に時間を有しているため遅れている。

**Q** 再開発準備組合が設立した。デベロッパーが決まれば計画は進んでいくが、地元住民の声はまちづくりの反映されない。議員は、どのように考えているのか。

新松田自治会との意見交換会（6月27日）



**A** 町からの重要施策の提案に、議会としてまちづくりの方向について、住民の声を取り込み議論していく必要がある。

### 意見・要望

◎駅前が綺麗になることは良い。でも駅ビルのマンションは売れるのか。テナントに入居する業者はあるのか。

◎町は、これまで町民から多くのアンケートや意見を聞いていたが、集約したものをフィードバックしていない。今後は、まちづくりに反映すべき。◎駅周辺の整備エリアには道路計画があるが、松田小学校までは無いので早急に対応すべき。